資料4

住民アンケートの実施及び住民説明会の開催について

【住民アンケートの実施について】

1. 調査の目的

エネルギーと公共交通を基軸とした「関金地区版シュタットベルケ」の構築に向けて、地域住民の交通・買い物・エネルギー利用などに関する実態やニーズを把握し、今後の実証実験内容の検討における基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査対象と配布物

○ 関金地域の全世帯（令和５年 11 月末時点 1,304 世帯）を対象とする

○ 配布物は以下をまとめて角２の配布用封筒に入れたものを世帯ごとに送付（詳細は添付資料参照）

・依頼文：Ａ４　１部

・事業説明資料：Ａ４両面カラー　１部

・世帯票：Ａ３両面　１部　（緑色の用紙に印刷）

・個人票：Ａ３両面　３部　（黄色の用紙に印刷）

・回収用封筒：長３　１部

3. 配布方法・回収方法

○ 配布方法：郵送配布（12 月 26 日頃に発送予定）

○ 回収方法：郵送回収（料金後納）

○ 回収〆切：令和６年１月 14 日（日）までにポストに投函

4. 回収率向上に向けた取組

○ アンケートの発送に合わせて自治公民館の新役員向けに説明会を開催

○ 防災行政無線による周知

【住民説明会の開催について】

1. 開催の目的

路線バスの状況等に関する事業背景や、検討する事業の概要について説明する。

2. 開催時期と場所

○ 12 月７日：社会福祉協議会・民生児童委員・公民館区長等を対象に勉強会を開催済。

○ 自治公民館の新規役員向けに１月中旬に開催予定。自治公民館から希望があれば、２月上旬から中旬にかけて当該地区の住民向け説明会も実施する予定。

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査
ご協力のお願い

平素より、市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

倉吉市では、地域課題を解決し持続可能なまちづくりを目指して、関金地区において「エネルギー・買い物支援・生活拠点×交通のまちづくり」に向けた検討をはじめました（詳しくは同封するカラー刷りのちらしをご覧ください）。ちらしに記載するような取組について、住民の皆様の生活やニーズなどを把握することを目的にアンケート調査を行います。この調査票は関金地区にお住いの全世帯を対象にお配りしています。

つきましては、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、お答えいただいた内容に関しては、個人の情報が特定される形で公表することは一切ございません。

倉吉市

ご回答にあたってのお願い

- ご回答にあたっては必ずカラー刷りのちらしをご覧ください。
- 1世帯につき、「世帯票（緑色）」を1枚と「個人票（黄色）」を3枚同封しています。
- **世帯主の方**は、**「世帯票（緑色）」と「個人票（黄色）」どちらも必ず**ご回答ください。
- **世帯主以外の方**は、「個人票（黄色）」をご回答ください。
- **「個人票」は中学生以上の方**が対象です。できるだけ高齢の方や免許証を持っていない方など、**なるべく普段から公共交通を利用する可能性が高い方を優先して**ご回答ください（該当する方がおられなければ、世帯内のどなたかがご回答ください）。
- 世帯の人数が1名、2名などで個人票が余る場合、余った調査票は回答・返送の必要はありません。

回収方法

- ご回答いただいた調査票は、同封している返信用封筒にまとめて入れて、**令和6年1月14日（日） までにポストへ投函**（切手は不要） いただくか、または関金支所へ提出いただきますようにお願いいたします。

【調査に関するお問い合わせ先】

倉吉市 総務部 企画課 （担当：藤井・鳥飼）

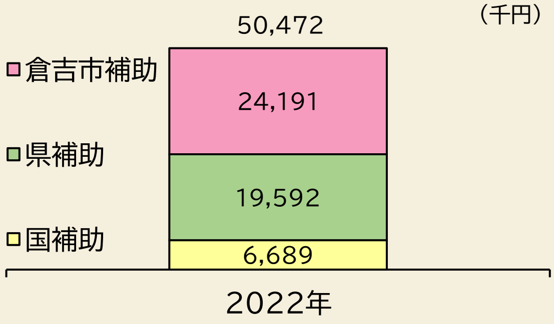
〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722番地　電話：0858-22-8161

関金地区における
エネルギー・買い物支援・生活拠点 × 交通のまちづくり

地区内の公共交通の現状

関金地区では地区内に唯一あった食料品・日用品店が閉店し、高齢の方等の買い物支援が喫緊の課題となっています。
さらに関金地区を運行する路線バス「関金（明高）線」と「関金山口線」は、利用者数の低迷と行政負担の増加が深刻化しており、地域にお住いのみなさまの利便性を向上させながら、持続可能な交通サービスの提供が求められています。

関金（明高）線・関金山口線の行政負担額の状況



関金地区における事業の概要

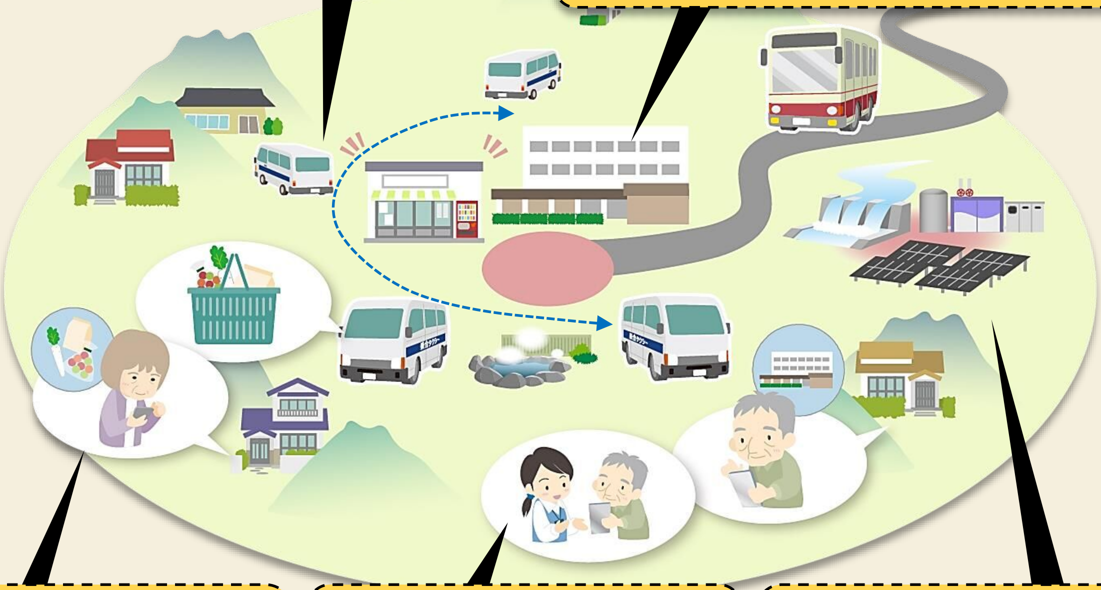
上記のような課題を解決し、持続可能なまちづくりに向けて、以下のような事業の実施を検討しています。

①予約型乗合タクシーの運行

既存の路線バスの運行を短縮し、日中は利用者からの予約に応じて自宅近くから利用できる「予約型乗合タクシー」を運行します。

②関金支所・総合文化センターの地域の拠点としての機能強化

総合文化センターに新店舗を整備し、地域の拠点としての機能を強化します。また、路線バスと予約型乗合タクシーとの乗継拠点とします。



③高齢者等のための買い物支援

地域商店と連携して、予約型乗合タクシーの空き時間を活用した買い物代行サービスを行います。

④高齢者等のためのスマホ教室

予約型乗合タクシーなどはスマホによる受付も可能な仕組みとします。またこれを支援するため、スマホの使い方教室を行います。

⑤再生可能エネルギーを活用した持続可能な仕組みの検討

地域内に水力発電や太陽光発電を設置し、売電収益を公共交通の運行に充てる仕組みを検討します。（裏面参照）

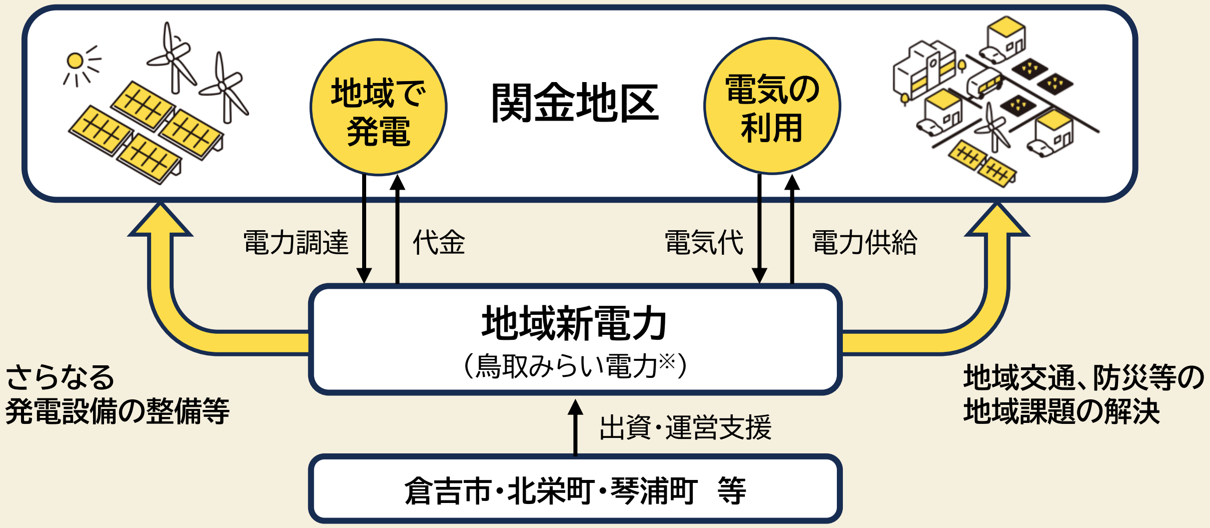
地球温暖化防止対策を活用した地域の課題を解決する取組

どうして地球温暖化防止が地域課題の解決につながるの？

日本のエネルギー資源の多くは海外からの輸入に頼っており、私たちが支払う電気代のほとんどが地域の外へ出てしまっています。一方、太陽光発電、水力発電などの再生可能エネルギーは、地球温暖化の原因と言われるCO_2排出量を減らすために、その利活用が求められています。

そして、こうした再生可能エネルギーは私たちの身近な環境でまかなえるエネルギーです。身近にある資源を活用した再生可能エネルギーを地域の中で活用・販売することは、地域内での経済循環を生みます。さらにその売電収益を、地域交通や防災などの地域課題の解決に充てることで、地球温暖化の防止と地域課題の解決を同時に実現できるのです。

＜ めざす姿 ＞



※鳥取みらい電力は脱炭素社会の推進と再生可能エネルギーによる地域内経済循環の活性化を目的に、倉吉市・北栄町・琴浦町等の協力のもと2022年2月に設立されました

みなさまにご協力をお願いしたいこと

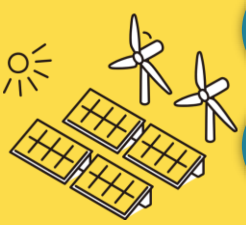
持続可能な財源確保を目指す上記の仕組みは、環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金」に採択された場合に実現可能となります。採択に向けては地域にお住いの皆様のご理解・ご協力が必要となります。

地域新電力のサービスのご利用

- 地域新電力の電気料金は、発電に必要な経費と地域課題の解決のための経費から算出されます。
- 国の交付金を活用し、現在の電気料金よりも安価に、再生可能エネルギーによる電力供給が可能となります。

地産地消

地域課題解決



ご自宅への太陽光発電等の設置

- 事業者が初期費用を一時負担して、太陽光発電設備や蓄電池を設置します。
- 住宅所有者は電気料金を支払うことで、初期費用0円で太陽光発電設備や蓄電池を設置できます※。

初期費用無料

災害時の電力供給

※建物や電力の使用状況などの条件が合う場合に設置可能

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査

世帯票

この調査票は「世帯主」の方がご回答ください。

★必ず、同封するカラー刷りのちらしをご覧いただいたうえでご回答ください。

1. あなた自身のことについておたずねします。

あなたの年齢をご記入ください。

（＿＿＿＿＿＿＿＿）歳　※現在の年齢をご記入ください

2. 世帯のことについておたずねします。

それぞれあてはまる選択肢１つに○をつけるか、(＿＿＿)欄に必要事項をご記入ください。

① 住所	倉吉市 関金町 （＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） ※番地までご記入ください【例】倉吉市関金町大鳥居１９３－１ ※ご記入いただいた住所はバス停までの距離の算出等の分析に使用し、個人の特定には使用しません
② 自治公民館	1 笹ヶ平　2 野添　3 小泉　4 米富 5 福原　6 明高　7 真野原　8 堀 9 鴨ヶ丘　10 南堀　11 今西　12 泰久寺 13 松河原　14 大鳥居　15 駅前　16 八王子 17 安歩　18 上町　19 中町　20 本町 21 滝川　22 金谷　23 大坪　24 城山 25 大坪団地　26 マロニエ団地　27 郡家　28 山口
③ 世帯構成	1 三世代家族（親と子と孫）　2 二世代家族（親と子） 3 夫婦のみの世帯　4 単身世帯　5 その他
④ 世帯人数	（＿＿＿＿＿＿＿＿）人

3. お住いの住宅についておたずねします。

① お住いは持ち家、賃貸のどちらですか。（あてはまるもの１つに○）

1 持ち家　　2 賃貸

② ①で「持ち家」と回答した方にお聞きします。生活を主にしている建物の建築時期と構造をお答えください。

建築時期	（明治・大正・昭和・平成・令和 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）年ごろ
構　造	1 木造　2 軽量鉄骨　3 その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

4. 世帯で保有する自動車についておたずねします。

世帯内での自家用車保有台数をお答えください。また、このうち電気自動車[※1]またはハイブリッド車[※2]の台数もお答えください。

> ※1電気自動車:電気をエネルギー源として走行する自動車(EV 車両)
> ※2ハイブリッド車:電気とガソリンを利用して走行する自動車

① 世帯で保有する自家用車の台数	(__________)台
② ①の台数のうち 電気自動車・ハイブリッド車の台数	1 保有していない 2 電気自動車を(______)台 保有 3 ハイブリッド車を(______)台 保有

5. 世帯でのエネルギーのご利用についておたずねします。

① 令和５年 11 月の電気代と、年間で特に電気利用の多い月、またその特に利用の多い月の電気代をお答えください。

(ア)令和 5 年 11 月の電気代	(____________)円／月
(イ)年間で特に利用の多い月	(_____)月
(ウ)年間で特に利用の多い月の電気代 ※(イ)で答えた月の電気代	(____________)円／月

② 世帯で契約している電力会社と、家庭での利用形態について、あてはまるもの１つに〇をしてください。

契約している電力会社	1 中国電力　　2 その他(具体的に__________)
家庭での利用形態	1 オール電化 2 オール電化ではない

③ 太陽光発電は設置していますか。設置している場合、その発電能力(出力)をお答えください。

太陽光発電の設置状況	1 設置している　　2 設置していない
設置している場合の発電能力	(__________)ｋW

★以下の設問は、同封するカラー刷りのちらし裏面**「地球温暖化防止対策を活用した地域の課題を解決する取組」について、ご覧になりながら**ご回答ください。

6. 関金地区で実現をめざす「地球温暖化防止対策を活用した地域の課題を解決する取組」についてうかがいます。

① あなたは地球温暖化などの環境問題に関心はありますか。（あてはまるもの１つに〇）

1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 どちらでもない
4 あまり関心はない	5 関心はない	

② 地球温暖化防止に向けた再生可能エネルギーの利活用は必要だと思いますか。（あてはまるもの１つに〇）

1 必要だと思う	2 ある程度必要だと思う	3 どちらでもない
4 あまり必要だと思わない	5 必要だと思わない	

③ あなたはご家庭では省エネを心がけて行動していますか。（あてはまるもの１つに〇）

1 常に心がけている	2 時々心がけている	3 どちらでもない
4 あまり心がけていない	5 心がけていない	

④ ちらし「裏面」の<めざす姿>のように、関金地区内で発電したエネルギーを地区内に供給・販売し、得られた電力や売電収益を地区内で循環させる「電気の地産地消」を進め、さらに得られた収益を地域交通や防災などの地域課題解決に充てる仕組みづくりを目指しています。
このような仕組みは関金地区に必要だと思いますか。
（あてはまるもの１つに〇をしてください。またその理由も教えてください。）

1 必要だと思う	2 ある程度必要だと思う	3 どちらでもない
4 あまり必要だと思わない	5 必要だと思わない	

【理由】

⑤ ④の<めざす姿>の実現に向けては、地域にお住いの皆様のご理解・ご協力が必要となります。安定して電気を供給しながら、電気代を削減し、利益を地域の課題解決に還元することのできる「地域新電力のサービス」ができた場合の利用意向として、あてはまるもの１つに〇をしてください。

1 利用したい	2 利用したくない	3 詳しい説明を聞き条件が合えば利用したい

7. ご自宅への太陽光発電設備や蓄電池の設置などについておたずねします。

① ご自宅の屋根などに太陽光発電設備を設置し、発電された電力を自宅で使う（自家消費する）ことで電気料金の削減と温室効果ガス（二酸化炭素）排出削減が可能となります。
初期費用０円でご自宅に太陽光発電設備を設置できるサービスに関心はありますか？
（あてはまるもの１つに○）

1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 関心がない
4 すでに設置している		

② 太陽光発電設備とともに蓄電池を設置することで、発電した電力を昼間以外も使うことができ、自家消費する（安価に利用できる）電力の割合が増えることや、災害時の活用などが期待できます。
ご自宅への蓄電池の設置に関心はありますか？（あてはまるもの１つに○）

1 関心がある	2 ある程度関心がある	3 関心がない
4 すでに設置している		

③ 地球温暖化防止のためには再生可能エネルギーの利用促進と合わせて省エネのさらなる促進が必要です。
ご自宅の断熱改修（居間など主たる居住スペースの高性能建材（窓・断熱材など）の導入）や高効率給湯器（余剰電力で湯沸かしすることで蓄電池のような機能が期待できる）の設置に支援策があった場合、利用したいですか。（あてはまるもの１つに○）

1 利用したい	2 条件が合えば利用したい	3 利用したくない
4 すでに充分な対策をしている		

ご協力ありがとうございました。（世帯主の方は個人票のご回答もご協力をお願いいたします）

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査

個人票

★この調査票は3通同封しています。

- **世帯主の方**：世帯票と個人票どちらも必ずご回答ください。
- **世帯主以外の方**：個人票をご回答ください。個人票は中学生以上の方が対象です。できるだけ高齢の方や免許証を持っていない方など、なるべく普段から公共交通を利用する可能性が高い方を優先してご回答ください。（該当する方がおられなければ、世帯内のどなたかがご回答ください）

★必ず、同封するカラー刷りのちらしをご覧いただいたうえでご回答ください。

1. あなた自身のことについておたずねします。

それぞれあてはまる選択肢１つに〇をつけるか、（＿＿＿）欄に必要事項をご記入ください。

① 年齢	（＿＿＿＿＿＿）歳　※現在の年齢をご記入ください
② 性別	1 男性　2 女性　3 その他
③ 職業	1 会社員・公務員等　2 農林水産業・自営業　3 パート・アルバイト 4 専業主婦・主夫　5 中学生　6 高校生 7 大学生・専門学生　8 無職　9 その他
④ 世帯内での役割	1 世帯主　2 世帯主以外
⑤ 免許証の保有	1 自動車免許あり　2 自動二輪・原付免許あり　3 保有していない
⑥ 自動車の使い方	1 自由に使える車がある　2 家族共同で車を使っている 3 家族に送迎を頼めば使える　4 自由に使える車はない
⑦ 携帯電話の保有状況	1 スマートフォンを持っている 2 スマートフォン以外の携帯電話（ガラケーなど）を持っている 3 携帯電話は持っていない
⑧ 外出頻度	一週間に 平均（＿＿＿＿＿）日 は外出する

2. ふだんのお出かけについておたずねします。

① あなたが日常生活でよく利用する移動手段はどれですか？

（あてはまるもの**すべてに〇**をし、そのうち**最もよく利用する移動手段1つに◎**をしてください）

1 自動車（自分で運転）	2 自動車（家族などによる送迎）	3 自動二輪・原付
4 自転車	5 シニアカー	6 鉄道
7 路線バス	8 タクシー	9 その他

② 買い物や通院のために、どのくらいの頻度で外出しますか？（それぞれ１つに〇）

買い物	1 ほぼ毎日 4 月１～３日	2 週３～６日 5 年に数日	3 週１～２日 6 ほぼ出かけない
通院	1 ほぼ毎日 4 月１～３日	2 週３～６日 5 年に数日	3 週１～２日 6 ほぼ出かけない

③　食品・日用品の買い物や通院で、あなたがよく行く施設はどれですか？（それぞれ２つまで○）

買い物	1 まるごう 西倉吉店　2 ダイレックス 西倉吉店 3 東宝ストア 西倉吉店　4 ラ・ムー倉吉南店　5 ローソン関金温泉店 6 その他 倉吉市内の店舗（具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） 7 その他 倉吉市外の店舗（具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
通院	1 厚生病院　2 野島病院　3 垣田病院　4 もりしたクリニック 5 清水病院　6 藤井政雄記念病院　7 まつい眼科クリニック 8 北岡病院　9 安梅医院　10 小川歯科医院 11 その他 倉吉市内の病院（具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿） 12 その他 倉吉市外の病院（具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

3. 自宅にいながら利用できる買い物サービスについておたずねします。

①　食品・日用品の買い物で、自宅にいながら利用できる宅配サービスやネットショッピングを利用していますか？利用している場合、その種類もご回答ください。

利用状況（1つに○）	1 利用していない　2 利用している
利用している場合の種類 （あてはまるものすべてに○）	1 生協　2 ネットスーパーマルイ　3 イオンネットスーパー 4 amazon、楽天などのインターネットショッピング 5 その他（具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

②　関金地区振興協議会では、令和５年７月より買い物代行サポーターによる「買い物代行サービス※」を行っています。この買い物代行サービスの取組を知っていましたか？
また、このサービスの今後の利用意向をお答えください。（それぞれ１つに○）

※食料品などを買い物してほしい時に買い物代行サポーターを派遣し、ローソン関金温泉店で買い物をしてくれるサービス
利用料：３０分２５０円

取組を知っていたか	1 知っていた　2 知らなかった
今後の利用意向	1 買い物に困っているので利用したい 2 今は買い物に困っていないが、将来的には利用したい 3 利用したいと思わない 4 その他（具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

4. 路線バスの関金（明高）線・関金山口線のご利用についておたずねします。

①　関金（明高）線・関金山口線の利用頻度として、あてはまるもの１つに○をしてください。

1 ほぼ毎日	2 週３～６日	3 週１～２日	4 月１～３日
5 年に数日	6 ほぼ利用しない	7 今まで一度も利用したことがない	

②　①で利用がある（「1　ほぼ毎日」～「5　年に数日」）と回答した方におたずねします。
関金（明高）線・関金山口線の利用目的として、あてはまるものすべてに○をしてください。

1 通学	2 通勤	3 買い物	4 通院
5 趣味娯楽	6 友人・知人との面会	7 その他	

③　①で利用がある（「１　ほぼ毎日」～「５　年に数日」）と回答した方におたずねします。
関金（明高）線・関金山口線の主に利用する便と区間、利用日（曜日）と利用目的について最大５つまでお答えください（あてはまるものすべてに○をしてください。往復で利用される場合は、行き・帰りそれぞれでお答えください）。

	主な利用日	便と区間	主な利用目的
【記入例】	①平日 2 土･日･祝	（明高入口）バス停 を （7：39）発　の便に乗り （新　町）バス停 で降りる	①通勤･通学　2 買い物 3 通院　4 その他
回答欄 ❶	1 平日 2 土･日･祝	（　　）バス停 を （　：　）発　の便に乗り （　　）バス停 で降りる	1 通勤･通学　2 買い物 3 通院　4 その他
回答欄 ❷	1 平日 2 土･日･祝	（　　）バス停 を （　：　）発　の便に乗り （　　）バス停 で降りる	1 通勤･通学　2 買い物 3 通院　4 その他
回答欄 ❸	1 平日 2 土･日･祝	（　　）バス停 を （　：　）発　の便に乗り （　　）バス停 で降りる	1 通勤･通学　2 買い物 3 通院　4 その他
回答欄 ❹	1 平日 2 土･日･祝	（　　）バス停 を （　：　）発　の便に乗り （　　）バス停 で降りる	1 通勤･通学　2 買い物 3 通院　4 その他
回答欄 ❺	1 平日 2 土･日･祝	（　　）バス停 を （　：　）発　の便に乗り （　　）バス停 で降りる	1 通勤･通学　2 買い物 3 通院　4 その他

5. 関金地区内での公共交通の見直しについておたずねします。※詳しくは同封するカラー刷りのちらし「関金地区におけるエネルギー・買い物支援・生活拠点×交通のまちづくり」をご覧いただいたうえでご回答ください。

①　日中は利用者からの予約に応じて自宅近くから利用できる「予約型乗合タクシー」を運行することを検討しています。
「予約型乗合タクシー」の利用意向として、あてはまるもの１つに○をしてください。またその理由も教えてください。

1 利用したい　　2 まあ利用したい　　3 どちらでもない
4 あまり利用したいと思わない　　5 利用したいと思わない

【理由】

②　「関金支所・総合文化センター」を地域の拠点として強化することを検討しています。
公共交通の待合環境の機能として、どのような設備や環境があると良いと思いますか。あてはまるものすべてに○をしてください。

1 バスや乗合タクシーの位置情報や接近情報がわかるサービス
2 待ち時間にお茶やお菓子を食べたりできるカフェのようなサービス
3 その他（　　　　）

6. 関金地区での暮らしについておたずねします。

① 関金地区での暮らしについて、特にどのようなことに困っていますか？

（あてはまるもの**すべてに〇**をし、そのうち**最もよくあてはまるもの1つに◎**をしてください）

1 移動手段がない（少ない）	2 買い物環境がない（少ない）
3 農作物などへの鳥獣被害	4 寄合や祭りなどの集落機能の維持
5 子や孫を育てる環境の不足	6 農地や森林の維持管理
7 自然災害への恐れ	8 その他（具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

② 関金地区での暮らしについて、将来への不安はありますか？
（あてはまるもの１つに〇をしてください。またその理由も教えてください。）

1 不安はない	2 あまり不安はない	3 どちらでもない
4 やや不安がある	5 不安がある	

【理由】

③ 関金地区の今後のまちづくりにおいて、何に力をいれていく必要があると思いますか？

（あてはまるもの**すべてに〇**をし、そのうち**最もよくあてはまるもの1つに◎**をしてください）

1 マイカーがなくても移動しやすい交通環境づくり
2 地区内で買い物ができる環境づくり・買い物支援
3 農作物などへの鳥獣被害の対策
4 地元農産物を活用した産業振興や販売促進
5 寄合や祭りなどの地域の支え合い活動・文化を維持するための取組
6 見守りや体操教室などの高齢者を対象とした支援
7 公園の整備や多世代交流など、子や孫を育てやすい環境づくり
8 農地や森林を維持していくための取組
9 生態系を守るための自然環境の維持や希少生物保護に関する取組
10 観光客・帰省客が地区内の自然や伝統文化、人との交流体験をするなどの自然環境に配慮した観光地域づくり
11 観光やビジネス、移住につながるような交流人口を増やす取組
12 電気・通信・上下水道などの災害に強いインフラ環境づくり
13 公民館や支所などの地区内施設の避難所としての機能強化（風水害、暑熱対策）
14 その他（具体的に＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

7. 自由意見

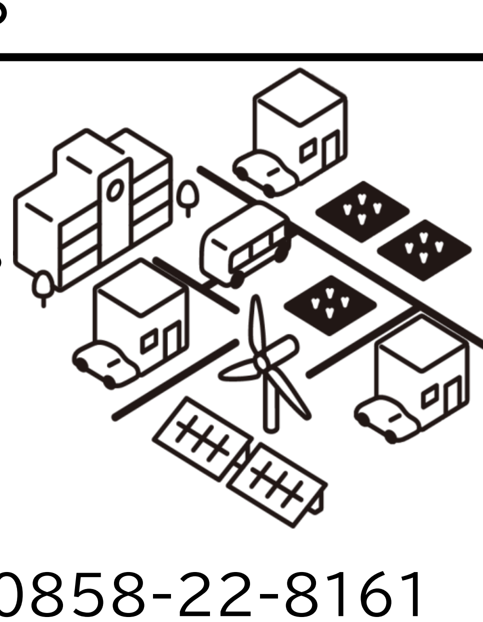
関金地区の交通･買い物･環境に関する事業について希望するサービスがありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。（世帯主の方は、世帯票の回答もご協力をお願いいたします）

料金後納
郵便

関金地区のまちづくりに関するアンケート調査です。
ご協力をお願いいたします。

この調査は関金地区のこれからのまちづくりにかかわる大切なアンケートです。
ぜひともご協力いただきますようお願いいたします。



回答期限：令和6年1月14日（日）まで

【調査に関するお問い合わせ先】
倉吉市 総務部 企画課 （担当：藤井・鳥飼）
〒682-8611 鳥取県倉吉市葵町722番地　電話：0858-22-8161

682 8790

料金受取人払郵便

倉吉郵便局
承認

950

差出有効期間
令和6年2月
29日まで

（受取人）
鳥取県倉吉市葵町七二二番地

倉吉市役所　総務部　企画課　行

アンケートをご記入後、この封筒にアンケート用紙を入れ、
そのまま投函してください。